

奈良川排水機場の整備費など

「熊谷市一般会計補正予算(第4号)」などを可決

市長の提案説明

初日(12月1日)の本会議では、市長の所信表明の後、次のような提案説明がありました。「初めに、一般会計補正予算のうち、歳出の主なものについて説明申し上げます。」

民生費は、こども医療費無料化の対象年齢を高等学校卒業までに拡大したことに伴い、給付費の不足が見込まれること、また、本市への定住転入の促進を目的に実施している三世代ふれあい家族住宅取得等応援事業について、申請件数の増加に伴い、補助金の不足が見込まれることから、それぞれ所要の経費を追加する。

衛生費は、現在、法令に基づき保管をしているPCBの含有が疑われる照明器具等の廃棄物について、来年度の処理施設への搬出に先立ち、分別などの委託料を計上する。

農林水産業費は、県の特別災害の指定を受けた10月の台風第21号による農業災害につ

いて、被害を受けたねぎ等の栽培農家を支援するための補助金を計上する。

歳入は、今回の補正の財源として、国・県支出金などの特定財源や市民の皆様からの寄付金のほか、前年度繰越金を充てるものである。

債務負担行為の補正は、今年度中に業者選定から契約までの一連の準備行為を完了する必要がある業務委託や指定管理などについて追加する。

一般議案として、衆議院解散に伴う選挙等に係る補正予算についての専決処分をはじめ、妻沼南河原環境施設組合の解散による事務の承継に伴い、施設の設置及び管理について定める「熊谷市立妻沼南河原環境浄化センター条例」、公の施設の指定管理者の指定など、21件を提案する。」

審議の概要

12月6日の本会議では、次の議案について質疑がなされ

ました。

- 平成29年度熊谷市一般会計補正予算の中から「排水機場維持管理経費」について
- 平成29年度熊谷市一般会計補正予算(債務負担行為)の中から「アセットマネジメント個別施設計画策定支援業務委託」、「図書館窓口等業務委託」について
- 熊谷市男女共同参画推進センター条例の一部を改正する条例について
- 熊谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例について
- 熊谷市立妻沼南河原環境浄化センター条例について
- 公の施設の指定管理者の指定について(熊谷市立健康スポーツセンター、熊谷市立商工会館)

※質疑と答弁の内容は、市議会ホームページに掲載する会議録やインターネット中継でご覧になれます。

質疑後、議案が各常任委員会に付託されたほか、選挙管理委員会委員および同補充員の選挙が行われました。

7日には、総務文教常任委員会および環境産業常任委員会において、8日には、市民福祉常任委員会および都市建設常任委員会において、付託された議案について、それぞれ慎重に審査が行われました。

13日には、議員提出議案1件を原案どおり可決しました。最終日(20日)の本会議では、各常任委員長から案件審査の経過および結果が報告され、質疑、討論を行いました。追加で提出された議案を含め、市長提出議案の全て及び委員会提出議案について原案どおり可決しました。



改修される奈良川排水機場